

令和2年度 決算報告書

国立大学法人福岡教育大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	3,144	3,244	100	(注1)
施設整備費補助金	292	342	50	(注2)
補助金等収入	222	367	145	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	22	24	2	(注4)
自己収入	1,574	1,533	△ 41	
授業料及入学金検定料収入	1,489	1,492	3	
雑収入	85	41	△ 44	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	134	93	△ 41	(注6)
目的積立金取崩	—	89	89	(注7)
計	5,388	5,692	304	
支出				
業務費	4,833	4,780	△ 53	
教育研究経費	4,833	4,780	△ 53	(注8)
施設整備費	314	366	52	(注9)
補助金等	107	220	113	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	134	88	△ 46	(注11)
計	5,388	5,454	66	
収入-支出	0	238	238	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金の決算額は、前年度からの繰越額78百万円及び追加交付決定額22百万円を含みます。このため、予算額に比して決算額が100百万円多額となっています。

(注2) 施設整備費補助金については、予算編成時において想定していなかった施設整備費補助金の交付決定等により、予算額に比して決算額が50百万円多額となっています。

(注3) 補助金等収入については、予算編成時において想定していなかった補助金の交付決定等により、予算額に比して決算額が145百万円多額となっています。また、補助金等収入の決算額には、授業料減免費交付金が146百万円含まれており、本補助金は授業料免除等に使用しております。

(注4) 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金については、予算編成時において想定していなかった交付金の交付決定等により、予算額に比して決算額が2百万円多額となっています。

(注5) 雑収入については、新型コロナウイルス感染症の影響による講習の中止等により、予算額に比して決算額が44百万円少額となっています。

(注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、見込みと実績の差等の理由により、予算額に比して決算額が41百万円少額となっています。

(注7) 目的積立金取崩については、予算編成時において想定していなかった目的積立金の取り崩しにより、予算額に比して決算額が89百万円多額となっています。

(注8) 教育研究経費については、各部局による執行計画の見直し等の理由により、予算額に比して決算額が53百万円少額となっています。

(注9) 施設整備費については、注2に示した理由等により、予算額に比して決算額が52百万円多額となっています。

(注10) 補助金等については、注3に示した理由等により、予算額に比して決算額が113百万円多額となっています。

(注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、注6で示した理由等により、予算額に比して決算額が46百万円少額となっています。